

<過去のお知らせ>

「電波高度利用シンポジウム2004」開催のお知らせ

電波高度利用シンポジウムは、電波の高度利用技術の動向等に関して国内外の政策担当者、研究者等から講演いただくことにより、効率的な周波数資源の開発を推進していくことを目的として、総務省及び社団法人電波産業会の共催により実施しています。

本年度は、下記のテーマで開催する予定となっております。ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 テーマ ユビキタス時代のソフトウェア無線技術
- 2 日時 平成16年12月3日（金） 13:00～17:00
- 3 会場 日本青年館（新宿区霞ヶ丘町7-1）
講演会：中ホール
レセプション：宴会場アルテ（4F）
- 4 主催 総務省
社団法人 電波産業会
- 5 講演内容 以下参照願います
- 6 申し込み方法 当ホームページからお申し込み下さい **受付は終了しました。**
- 7 定員 230名
会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承下さい
- 8 参加費 シンポジウム、レセプション共 無料
- 9 問合せ先 社団法人 電波産業会
研究開発本部 周波数資源グループ
担当：小岩井 義則、波戸 裕
E-mail：frds-2004@arib.or.jp
TEL：03-5510-8593 FAX：03-3592-1103

電波高度利用シンポジウム2004
プログラム（予定）

テーマ

～ユビキタス時代のソフトウェア無線技術～

時間	次第	講師（敬称略）
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00～ 13:05	開会の挨拶	総務省大臣政務官 山本 保
13:05～ 14:05	講演 1 「米国におけるコグニティブ無線関連の研究開発と施策の動向」	スティーブン工科大学 無線ネットワークセキュリティ センター長 Paul Kolodzy
14:05～ 14:50	講演 2 「国内のソフトウェア無線技術の研究開発の最新動向」	横浜国立大学工学部 電子情報工学科教授 河野 隆二
14:50～ 15:10	（休憩）	
15:10～ 16:10	講演 3 「E2Rプロジェクト：欧州におけるソフトウェア無線・コグニティブ無線技術に関する主な取組み」	モトローラヨーロッパ通信研究所 E2Rプロジェクトマネージャー Didier Bourse
16:10～ 16:55	講演 4 「ソフトウェア無線技術を用いた将来のアプリケーション」	独立行政法人情報通信研究機構 横須賀無線通信研究センター ワイヤレスアクセスグループ リーダー 原田 博司
16:55～ 17:00	閉会の挨拶	社団法人電波産業会 専務理事 若尾 正義

